

イヌカモジグサ(イネ科) 発見秘話

美唄市 新田 紀敏

霧ヶ峰など長野県の高地草原に特産とされていたイヌカモジグサ *Elymus gmelinii* (Ledeb.) Tzvelev var. *tenuisetus* (Ohwi) Osada を空知の峠山で発見し、発表した(新田・佐藤 2020 イヌカモジグサ北海道に産す. 植物研究雑誌)。小文はその裏話である。

証拠はたった1点の標本だった。実は新産の植物を見つけたとか、わからない植物があったので確認しようとか、意識的に採集したわけではなかった。イネ科の分類は得意ではないのでヤマカモジグサ *Brachypodium sylvaticum* (Huds.) P.Beauv. var. *miserum* (Thunb.) Koidz. と思ったが念のために採集し、仮同定としていた。採集は2015年7月18日なのだが、それからずいぶん経ってから整理しておかしいと気づいた。この完成した標本は強く反り返る長い芒を持っているのだが、生のうちはすぼんでいるので採集してから新聞紙に挟むまでは気がつかず、乾燥が進んでいつの間にか芒が反り返って特徴的な姿になっていたのだ。

エゾムギ属 *Elymus* はハمامギ *Elymus dahuricus* Turcz. ex Griseb. がおなじみと思うが、どれも長い芒を持っている。この属は比較的最近組み換えが行われており、カモジグサ属 *Agropyron* から移動してきたものがいくつか含まれ、イヌカモジグサもその一つである。また、ヤマカモジグサも *Agropyron* から *Brachypodium* に移っており、もとはイヌカモジグサと同じ属だったので、間違えたのもあながち見間違いではなかったというところ

だろうか。

標本を見ておかしいと思ったが、イネ科に詳しいわけでもなく、イヌカモジグサなど知らなかったのも、環境は違うが採集地に近い夕張岳で発見されていたタカネエゾムギ *Elymus yubaridakensis* (Honda) Ohwi だと考えて高山植物の権威、佐藤謙さんに確認を依頼した。その回答はどうも違うようだという事だったので、暗礁に乗り上げたかと思ったが、とにかくこれだけが頼りだということは見当がつき、割とすんなりと数種に絞られてきた。

長田武正の増補日本イネ科植物図譜(2002)で確認するとほとんどの形質はイヌカモジグサの特徴と一致したが、いくつかの点が違っており、特に包穎の脈数に違いがあつて確定とまではいかなかった。そこで永益英敏教授のご厚意もあり、タイプ標本を確認すべく、京都大学総合博物館標本庫(KYO)での標本調査に出かけた。KYOではタイプ標本も一般標本と一緒に配架されているので、大井次三郎のタイプ標本を含め十分な標本を確認することができ、包穎の脈数も複数の標本で確認できた。これで分類形質はほぼ完全に一致することを示すことができ、同定は確定となった。

この標本調査には余談があり、あらかじめ永益教授に言われていたことだが、*Elymus* は最近組み換えが行われており、配架が乱れている。いい機会なので一度見て

整理してくれないかというリクエストがあった。実際棚を覗くと *Elymus* のカバーに入っているものは最近採集された1点のみで、元の *Agropyron* のままになっているものが多かった。さらに大井が記載(1941 日本の禾本科植物第一・植物分類・地理)した当初の *A. turczaninovii* var. *temuissetus* となったものが種不明のカバーに入っているのも見つけ、計三つのカバーの中身を確認して1つにまとめた。この辺りは普段の北大総合博物館でのボランティアの経験が役に立った。

話は戻ってその後は峠山で再確認したいと思い、標本を採集したとおぼしき場所を通るたびに気をつけているが見つかっていない。今回も執筆にあたって写真を載せたい

と思って探したが見つからず、写真はついに1枚も撮れていない。もっともイネ科なので写真があったところで見栄えのするものではなく、生では特徴がわからないので標本の画像で勘弁していただきたい。

さらに後日談もある。一旦認識されると次々に見つかることはよくあるが、報告共著者の佐藤謙さんのコレクションの中にも、不明種として入っていたのが3点も見つかった。たった1点しかなかった北海道産イヌカモジグサの標本が今では4点になっている。最後にその佐藤謙標本の1つをお見せしてお礼に代える。

(北海道立総合研究機構林業試験場)



図1 イヌカモジグサ佐藤謙標本
採集場所は峠山の N43°16'51" E142°
14'02" 付近の草地斜面とのこと。2013
年7月15日採集、SAPS 収蔵